

外国語学習のめやすマスター研修_2014 夏_事前課題

作成者：菅沼浩子

学習シナリオ

テーマ：映画「シェルブールの雨傘」の世界を色々な観点から味わう

レベル：2

<場面状況>

今まで2年間学んだフランス語の文法事項や表現をセリフから確かめ（直訳と翻訳の違いも楽しむ）、また画面からフランスの文化なども感じる。さらに背景にあるアルジェリア戦争について調べ、今年度のテーマである **francophonie** の国々への意識を高める。

<活動の流れ>

4月にまず、映画を見る

－映画を見ていて、セリフの中で聞き取れたフランス語をすべて書き出す

－1部2部3部それぞれの場面の移り変わりがどうなっていたか、主人公たちはどう変化していったかを考えて書き、また各自印象に残った場面、感想を書く（日本語）

－この映画の時代背景について調べる（日本語）

次にシナリオにそって、何場面かをグループで日本語に訳す

－文法事項などいくつかのポイントをあらかじめ指示する

－登場人物の気持ちになって訳する

－ある程度までできたところで、各グループから一人スパイをだし、他のグループからわからなかった部分を盗んでくる

－お互いに発表する

主人公の心情についてお互いに意見を言い合う

各グループで場面を決めて、セリフを読む（歌う？）

（ここまでを1学期中間までに終える）

以前行ったルワンダ姉妹校とのやりとりも思い出し、夏休みの宿題で、かつてフランスの植民地であり、現在もフランス語圏である国（特にアフリカ、マグレブ地域）について調べてくる

映画でフランスでは1月に食べる“**galette des rois**”が出てくるので、年間を通して **Bordeaux** の姉妹校日本語クラスの生徒と定期的に行っている文通で、10月は互いの国の行事、季節のお菓子について教えあう（できれば簡単なレシピも書く）

1月に、実際に“**galette des rois**”と王冠を作り、公現祭を体験する。

3×3+3分析

テーマ名:映画「シェルブールの雨傘」の世界を色々な観点から味わう。

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わか か る	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> 日常会話でよく使う表現がわかる。 動詞の時制がわかる。 字幕と直訳の違いがわかる。 	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> 映画の中からフランスの歴史・文化を知る。 日本とフランスの文化の相違点、共通点(特に行事、季節のお菓子について)知る。 	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> 今なお世界で続く紛争が自分たちと無関係でないことを知る。 フランス語圏に国について知る。 インターネットで様々な情報を得る。
で き る	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> セリフを聞き取り、字幕と比べる。 グループで訳したものを発表できる。 フランス語で日本の季節のお菓子について手紙を書く。 	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> フランスの植民地政策の歴史を考えることができる。 フランスの移民問題について考えることができる。 この映画の作られた背景、メッセージをを考えることができる。 日本とフランスの文化の相違点、共通点を比較分析する。 ケーキを作ることでフランスの文化を実際に体験する。 	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> グループ内での積極的に意見を交わし、それをまとめて発表することができる。 インターネットを活用して情報を得ることができる。 戦争がもたらす悲劇について考えることができる。
つ な が る	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> グループやグループを越えて、セリフの分析について意見を言い合う。 グループで訳したものを発表し、互いに聞く。 Bordeaux校生徒に手紙でフランス文化についてたずね、日本文化について伝える。 	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> インターネットなどを使い、フランスの文化・歴史を知る。 フランスとの文通で互いの文化を知る。 	シナリオ中の該当する箇所 <ul style="list-style-type: none"> Bordeaux校の生徒と情報を交換し合う。
三 連 携	シナリオ中の該当する箇所 (関心・意欲・態度)	<ul style="list-style-type: none"> 既習の表現や言葉が聞き取れることで自信となり、学習へのモチベーションがあがる。 主人公が同年代のため、自分と置き換えてその心情を探れ、興味がわく。 町並み、家の中の様子、ファッションなどを通してフランスへの関心を高める。 	
	シナリオ中の該当する箇所 (既習内容・経験、他教科の内容とつながる)	<ul style="list-style-type: none"> 既習の表現、言葉。 社会科、家庭科(他教科とのつながり)。 	
	シナリオ中の該当する箇所 (教室外の人・モノ・情報とつながる)	<ul style="list-style-type: none"> インターネットや資料で調べる。 Bordeaux校の高校生に手紙を書く。 	